平成 30 年度地域適応コンソーシアム中国四国地域事業

参加費無料

岡山地域における
気候変動影響事例調べワークショップ　参加者募集

地球温暖化の要因となる温室効果ガスの排出抑制対策（『緩和策』といいます。）に、最大限の取組を行ったとしても、今後、ある程度の温暖化の影響は避けられないといわれています。そのため、気候変動の影響により既に現れている現象やこれから予想される影響に対応していくこと（『適応』といいます。）も不可欠となっています。

環境省中国四国地方環境事務所では、地域のみなさんと一緒に、地域にどんな影響が起きているのか？また、起ころうとしているのか？を知り、気候変動に対して自分たちの地域で何が出来るかを考えるために「気候変動影響事例調べワークショップ」を開催します。是非、ご参加ください。

松江市における気候変動ワークショップ
（昨年度開催）

■実施概要

適応に関する基礎知識を学び、地域の参加者から出された影響事例から、地域における影響と地域で考えられる対策等について、学びを深めます。

日時・場所	プログラム
平成 30 年 10 月 30 日(火) 13 時 00 分～16 時 30 分 *受付は１５分前開始 定員：30 名	1. 開会、趣旨説明 2. 講義「岡山地域の気候変動について」 岡山地方気象台　防災管理官　山野 浩一氏 3. 話題提供 1「モモの果肉障害と対策」 岡山県農林水産総合センター 農業研究所 果樹研究室 室長 藤井 雄一郎氏 4. 話題提供 2 「地域主導の気候変動適応への取組み～あり方と実践事例」 山陽学園大学地域マネジメント学部 教授 白井信雄氏 5. グループワーク ・講義内容等ふりかえり ・参加者で身近な気候変動の状況、生活などに与える影響等を話し合い影響事例に対する適応策の提案（わがまちでやるべきこと） ・各グループ発表

環境省では、平成 29 年度から３カ年の計画で、農林水産省、国土交通省との連携事業として全国６地域で「地域適応コンソーシアム事業」を開始しました。この事業は、地域のニーズに沿った気候変動影響に関する情報の収集・整理を行うとともに、地域の関係者との連携体制を築き、具体的な適応策の検討を進めて行くものです。

主催：環境省中国四国地方環境事務所
協力：岡山県、岡山県地球温暖化防止活動推進センター

■会場案内

[会場]
岡山県農業共済会館 大会議室
〒700-8062
岡山県岡山市北区桑田町 1-30
TEL：082－224－5588

※「JR 岡山駅」より、徒歩約７分
※お車でお越しの場合は、タイムズ下石井第４、
リパーク岡山東島田町１第２ 等お近くの駐車場をご利用下さい。
なお、費用は各自でご負担願います。

■お問い合わせ

●地域適応コンソーシアム中国四国地域事業について

中国四国地方環境事務所 環境対策課（担当：片岡、朝原）
TEL：086-223-1581　　E-mail：KAZUNORI_KATAOKA@env.go.jp
HARUMI_ASAHARA@env.go.jp

●ワークショップの内容・申し込みについて

※お申し込みは以下の参加申込書により FAX 又は E-mail にてお願いします

（株）地域計画建築研究所（アルパック）大阪事務所（担当：駒、植松）
〒541-0042 大阪市中央区今橋 3-1-7 日本生命今橋ビル 10 階
TEL：06-6205-3600　FAX：06-6205-3601
E-mail: tekio-ws@arpak.co.jp
＊電話でのお問い合わせ受付時間は、平日 10 時～17 時までとさせていただきます

岡山地域における気候変動影響事例調べワークショップ参加申込書

E-mail：tekio-ws@arpak.co.jp　　FAX 送信先： 06-6205-3601
事務局：（株）地域計画建築研究所（アルパック）行　（担当：駒、植松）
申込締切日：平成 30 年 10 月 24 日（水）必着

所　属	
氏　名（ふりがな）	
連絡先 E-mail	
連絡先電話番号	
FAX 番号	

★同日午前開催のセミナー「気候変動影響への適応推進に向けて」に参加される方は、下記の□にチェックして下さい。（改めて、「気候変動影響への適応推進に向けて」参加申込書のご提出は不要です。）

□「気候変動影響への適応推進にむけて」に参加します。

同日同会場で開催！！
詳しくはセミナーのチラシ、もしくは、
事務局までお問い合わせ下さい。

※個人情報については適切な管理を行い、本ワークショップに関する連絡以外には使用しません。
参加者の皆様には、当日のワークショップの内容を更に深めるために、「適応に関する事前学習資料」をメール、FAX でお送りさせて頂きます。